



# 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 日本シイエムケイ株式会社  
 コード番号 6958 URL <http://www.cmk-corp.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 兼本 国昭  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 黒沢 明

TEL 03-5323-0238

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	16,802	△11.9	△311	—	△347	—	△354	—
25年3月期第1四半期	19,081	4.3	345	—	△194	—	△223	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 1,580百万円 (485.4%) 25年3月期第1四半期 270百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△6.04	—
25年3月期第1四半期	△3.80	—

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	96,800	58,908	57.5		
25年3月期	95,434	57,773	57.1		

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 55,646百万円 25年3月期 54,467百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	—	0.00	—	2.50	2.50
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無  
 平成26年3月期の配当予想につきましては、未定であります。

## 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	76,000	4.6	2,200	406.9	1,500	164.5	1,000	40.3	17.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	63,060,164 株	25年3月期	63,060,164 株
26年3月期1Q	4,315,363 株	25年3月期	4,315,353 株
26年3月期1Q	58,744,801 株	25年3月期1Q	58,745,185 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国経済が緩やかな回復基調にあるものの、欧州経済は低迷が長引き、中国をはじめとする新興国経済の成長率が鈍化する等、不透明感の強い状況が継続しました。

国内経済は、日銀及び政府による金融緩和、財政政策により、円安、株高が進展し個人消費にも回復の兆しがみられましたが、实体经济への影響は依然限定的でした。

このような経済環境のなか、当社グループの販売状況につきましては、前年同四半期が、海外市場でのタイ洪水後のサプライチェーン回復の影響、国内ではエコカー補助金の影響等で受注が大幅に増加したのに比べ、当四半期においては、総じて受注が減少しました。市場別に見ますと、自動車関連製品は微減でしたが、通信関連機器、アミューズメント、試作量産外製品の受注が大幅に減少しました。その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は168億2百万円と、前年同四半期比22億79百万円（11.9%）の減少となりました。

利益面につきましては、国内事業構造の見直し、生産性の改善、原価低減等、収益構造の改革を推進しましたが、上記売上高減少の影響が大きく、営業損益は3億11百万円の損失（前年同四半期は3億45百万円の営業利益）、経常損益は3億47百万円の損失（前年同四半期は1億94百万円の経常損失）、四半期純損益は3億54百万円の損失（前年同四半期は2億23百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの概況は以下のとおりです。

## (日本)

販売面では、自動車関連製品と通信関連製品および試作量産外の受注が減少した結果、売上高は108億40百万円（前年同四半期比17.2%減）となりました。利益面では、国内事業構造の見直しによる収益改善効果はありましたが、売上高減少の影響により、営業利益は3億35百万円（前年同四半期比24.0%減）となりました。

## (中国)

販売面では、自動車関連製品の受注は堅調に推移しましたが、デジタルカメラ、アミューズメントの受注が減少した結果、売上高は29億53百万円（前年同四半期比16.6%減）となりました。利益面では、売上高減少の影響に加え、人件費等現地コストの増加、人民元上昇の影響により、営業損益は1億33百万円の損失（前年同四半期は11百万円の営業利益）となりました。

## (東南アジア)

販売面では、タイをはじめとする地域内での自動車関連製品の受注は堅調に推移した結果、売上高は20億26百万円（前年同四半期比22.6%増）となりましたが、利益面では、販売価格の下落、プロダクトミックスの変動の影響等に拠る収益性の悪化により、4億14百万円の営業損失（前年同四半期は36百万円の営業利益）となりました。

## (欧米)

販売面では、自動車関連機器の受注が堅調に推移した結果、売上高は9億81百万円（前年同四半期比23.8%増）となりました。利益面では、販売価格下落による収益性の悪化が影響し、営業利益は34百万円（前年同四半期比4.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

流動資産は、前連結会計年度末に比べて0.3%増加し、495億86百万円となりました。これは、主に仕掛品が3億3百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.7%増加し、471億74百万円となりました。これは、主に有形固定資産が12億8百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて1.4%増加し、968億円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて0.1%増加し、301億90百万円となりました。これは、主に賞与引当金が1億23百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2.6%増加し、77億円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて0.6%増加し、378億91百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.0%増加し、589億8百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、今後の経営環境の変化についての不透明さは残りますが、現時点では平成25年5月10日に公表しました業績予想を据え置くことと致しました。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,906	20,878
受取手形及び売掛金	19,810	19,452
有価証券	44	43
商品及び製品	3,010	3,112
仕掛品	2,421	2,725
原材料及び貯蔵品	1,301	1,475
その他	1,993	1,943
貸倒引当金	△43	△44
流動資産合計	49,444	49,586
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,593	15,817
機械装置及び運搬具(純額)	12,097	13,073
土地	10,262	10,304
建設仮勘定	439	380
その他(純額)	775	803
有形固定資産合計	39,170	40,378
無形固定資産		
のれん	327	329
その他	259	260
無形固定資産合計	587	589
投資その他の資産		
投資有価証券	2,873	2,930
その他	3,374	3,333
貸倒引当金	△58	△58
投資その他の資産合計	6,189	6,205
固定資産合計	45,946	47,174
繰延資産		
社債発行費	42	39
繰延資産合計	42	39
資産合計	95,434	96,800

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,611	8,365
短期借入金	15,084	15,140
未払法人税等	170	214
賞与引当金	210	334
受注損失引当金	97	63
事業構造再編費用引当金	308	306
その他	5,672	5,765
流動負債合計	30,156	30,190
固定負債		
社債	4,500	4,500
退職給付引当金	248	246
役員退職慰労引当金	6	6
その他	2,748	2,947
固定負債合計	7,504	7,700
負債合計	37,660	37,891
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,306	22,306
資本剰余金	22,063	22,063
利益剰余金	15,123	14,622
自己株式	△3,502	△3,502
株主資本合計	55,991	55,489
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	224	353
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	△1,747	△195
その他の包括利益累計額合計	△1,523	157
少数株主持分	3,306	3,261
純資産合計	57,773	58,908
負債純資産合計	95,434	96,800

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	19,081	16,802
売上原価	16,816	15,259
売上総利益	2,265	1,542
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	619	631
役員退職慰労引当金繰入額	5	0
賞与引当金繰入額	68	30
退職給付引当金繰入額	15	12
貸倒引当金繰入額	—	0
その他	1,210	1,178
販売費及び一般管理費合計	1,919	1,854
営業利益又は営業損失(△)	345	△311
営業外収益		
受取利息	14	13
受取配当金	34	30
役員退職慰労引当金戻入額	3	—
その他	172	157
営業外収益合計	224	202
営業外費用		
支払利息	175	150
為替差損	491	—
その他	98	87
営業外費用合計	765	238
経常損失(△)	△194	△347
特別利益		
固定資産売却益	25	38
投資有価証券売却益	—	121
役員退職慰労引当金戻入額	40	—
受取保険金	42	2
その他	20	—
特別利益合計	129	162
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	21	8
投資有価証券評価損	8	—
損害賠償金	55	36
その他	1	—
特別損失合計	86	46
税金等調整前四半期純損失(△)	△151	△230
法人税等	66	125
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△218	△356
少数株主利益又は少数株主損失(△)	4	△1
四半期純損失(△)	△223	△354



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△218	△356
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△382	129
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	870	1,808
その他の包括利益合計	488	1,937
四半期包括利益	270	1,580
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	112	1,326
少数株主に係る四半期包括利益	157	254

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南アジア	欧米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	13,095	3,540	1,653	792	19,081	—	19,081
セグメント間の内部売上高 又は振替高	305	1,822	1,295	—	3,423	△3,423	—
計	13,401	5,362	2,948	792	22,505	△3,423	19,081
セグメント利益	441	11	36	36	524	△178	345

(注) 1 セグメント利益の調整額△178百万円には、セグメント間取引消去68百万円、全社費用△247百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南アジア	欧米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	10,840	2,953	2,026	981	16,802	—	16,802
セグメント間の内部売上高 又は振替高	545	1,416	717	—	2,679	△2,679	—
計	11,386	4,369	2,744	981	19,481	△2,679	16,802
セグメント利益又は損失(△)	335	△133	△414	34	△178	△133	△311

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△133百万円には、セグメント間取引消去102百万円、全社費用△235百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。